

2/17 89歳の西本さんから撮影技術を学ぶ



▲写真の撮影方法などを説明する西本さん

写真投稿サイト「インスタグラム」(8万6千人のフォロワー)で人気のカメラマン・西本喜美子さん(89歳、熊本市)の講演会が健康福祉会館で行われ、定員を超える130人の参加がありました。

西本さんは72歳で撮影を始め、82歳で初の個展を開催。自身の作品を解説しながら「100歳時代に向けて、何でも挑戦することが大切」と語りかけました。

2/19 まちを元気に。かつての賑わいを



▲谷口さんから空き家の活用方法などを教わる参加者

神姫バスと加西市、加西市観光まちづくり協会の連携事業として、「飛び出せ!まち活ゆめ広場」を開催しました。

参加者22人は、大津市の改装中の町屋などを視察。谷口弘和さん(谷口工務店社長)から、まちの活性化「商店街ホテル大津町屋プロジェクト」の取り組みを聞き、まちづくり活動のヒントを得ました。

3/6 高校で就職の心構えを講話



▲面接のポイントなどを話す学卒ジョブサポーターの細見哲也さん

加西市とハローワーク西脇が、高校生の職業意識を高めようと、播磨農業高校で職業講話を行いました(19日には北条高校でも実施)。

2年生115人は、市内企業の雇用状況と奨学金補助などの就職支援策等の説明を受けた後、社会人の基礎力として「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」を身につけることの大切さを教わりました。

3/7 賀茂小にラジオ体操人形が誕生



▲地域のシンボルとして設置されたラジオ体操人形3体

賀茂小学校は、ラジオ体操人形3体を校内の大谷武一氏記念碑の隣に設置しました。

賀茂地区ふるさと創造会議のマスコットとして、山本六良太夫さん(東横田町)が制作。同創造会議が、ラジオ体操考案者の一人である大谷武一さんの母校・賀茂小学校に寄贈されました。今後、マスコットを活用し、ラジオ体操ゆかりの地をアピールしていきます。

3/8 南部公民館が優良公民館表彰



▲退職後の男性の居場所づくりを目的に開催の「メンズカレッジ」

南部公民館が、地域と連携し地域課題の解決に寄与していることなどが評価され、文部科学大臣より優良公民館表彰を受けました。

南部公民館では、「健康」「退職後の男性の居場所づくり」を目的とした講座や、あびき湿原保存会等と連携し環境保全課題に取り組む「あびき湿原レンジャー養成講座」などを開催しています。

3/12 フォトコンテストの入賞者

平成 29 年 10 月から 30 年 1 月までの加西の残したい景色を撮影した写真展を開催しました。投票の結果、応募総数 33 点の中から入賞者が決定しました（敬称略）。

■最優秀賞

三枝宏平（播磨町）

■優秀賞

小西奈央子
（北条町北条）

板井正和（網引町）

■佳作

時澤良治（加古川市） 松野良信（三木市）

※現在、2～5月に撮影した写真を募集中（観光まちづくり協会 ☎ 42-8715 まで）。



▲三枝さんの作品「イチョウ並木の紅葉（播磨農業高校）」

3/13 ありがとう！ねひめキッズ「お別れ会」



▲人形劇団「おやゆび姫」の人形劇を楽しむ参加者

未就園の親子が自由に遊び、交流や子育て相談ができる広場として平成 17 年に開園した「ねひめキッズ（西上野町）」が、3 月 28 日に閉園しました。

お別れ会では親子約 80 人の参加があり、人形劇や支援員による触れ合い遊びが始まると、会場は笑顔であふれていました。また、支援員からの手作りプレゼントもあり、子どもたちは大喜びでした。

3/13 日吉駐在所が和泉町へ移転



▲移転した日吉駐在所の前で行われた開所式

池上町の加西警察署日吉駐在所が、約 300m 東の和泉町へ新築移転しました。

建物は木造 2 階建て、延べ床面積約 91㎡で、来訪者のプライバシーを守るための相談室などを設置。地域の安全安心を守る役割を果たします。

旧駐在所は、昭和 52 年の建築で老朽化が進み、建て替えは住民の願いでした。